

令和7年度 議会の概要



本栖湖からの富士山（旧千円札の裏面撮影地）

山梨県身延町議会

I 身延町の概要

1 はじめに

本町は山梨県の南部に位置し、平成16年9月13日、下部町、中富町、身延町の3町が合併して、新たに身延町として発足しました。町の北には西嶋和紙の里が、南には身延山久遠寺が、東には下部温泉郷や富士五湖の一つである本栖湖があります。特産品には、令和4年3月31日に地理的表示（GI）保護制度に県内の農産物で初めて登録された「あけぼの大豆」をはじめ、「ゆば」、「竹炭」、「南天」、「西嶋和紙」、「手作りみそ」、「しいたけ」、「緑茶」などがあります。

町の面積は、301.98平方キロメートルで山梨県の面積の6.8%を占めています。町の中央を日本三大急流の一つである富士川が北から南に流れ、この富士川に大小の支流が注いでいます。富士川を挟んで東西にはそれぞれ急峻な山岳地帯が連なり、これらの山々は町面積の約8割を占める森林に覆われており、本町を特徴づける緑豊かな景観を形成しています。平坦地は富士川沿いと支流の中・下流域に帯状に分布し、市街地や集落、農用地として利用されていますが、その面積は小さく、宅地面積は町面積の1.2%、農用地面積は1.7%に過ぎません。

令和2年の国勢調査における本町の人口は、10,663人、世帯数は、4,588世帯、1世帯当たりの人員は2.32人（県平均2.39人）となっています。

人口、世帯数ともに年々減少が続き、令和2年国勢調査による年齢別人口の構成比は、0歳から14歳までが6.2%、15歳から64歳までが45.9%、65歳以上が47.5%となっており、山梨県全体との数値（0歳～14歳：11.6%、15歳～64歳：57.3%、65歳以上：31.1%）と比較すると、高齢化が進んでいることがうかがえ、高齢化率は県下27市町村で最も高い数値となっています。

2 人口・世帯数

人口＝9,384人、世帯＝4,848世帯（令和7年12月1日現在 住民基本台帳）

参考（国勢調査） ※年齢別の数値は、年齢不詳者を除いています。

年 度	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
人 口	19,570	18,021	16,334	14,462	12,669	10,663
0～14 歳	2,658	2,195	1,656	1,254	868	665
15～64 歳	11,156	9,845	8,697	7,515	6,321	4,898
65 歳以上	5,756	5,981	5,979	5,693	5,434	5,065
高齢化率	29.4%	33.2%	36.6%	39.4%	42.9%	47.5%
世帯数	6,610	6,382	5,931	5,593	5,211	4,588

3 財政

(1) 令和7年度各会計当初予算

※各会計端数切り捨て

会 計 名	令和7年度予算額	(参考) 令和6年度
一般会計	92億8100万円	97億6500万円
国民健康保険特別会計	15億1409万円	15億5964万円
後期高齢者医療特別会計	5億1904万円	5億1445万円
介護保険特別会計	21億4784万円	21億9061万円
介護サービス事業特別会計	1339万円	1211万円
下部奥の湯温泉事業特別会計	993万円	716万円
財産区(12会計)	535万円	399万円
水道事業会計 ※総支出額	9億3269万円	9億3214万円
下水道事業会計 ※総支出額	6億9928万円	8億0902万円

(2) 令和5年度一般会計決算状況及び各種指標など

歳入総額	140億4183万円	標準財政規模	59億5672万円
歳出総額	130億8840万円	実質収支比率	13.6%
歳入歳出差引額	9億5342万円	経常収支比率	77.1%
翌年度繰越財源	1億4181万円	財政力指数	0.25
実質収支額	8億1161万円	公債費負担比率	14.9%
単年度収支額	5502万円	実質公債費比率	△0.6%
基準財政収入額	14億5077万円	地方債現在高	78億8784万円
基準財政需要額	55億6503万円	基金現在高	73億7849万円

Ⅱ 議会

1 議員

(1) 議員数 (令和7年11月1日現在)

法定数	一人	条例定数	12人	現員数	12人
-----	----	------	-----	-----	-----

(参考) 議員定数見直しの経過 (平成16年9月13日町合併以降)

時 期	定 数	備 考
平成16(2004)年 9月	42名	合併特例
平成17(2005)年11月	20名	初回改選時
平成21(2009)年11月	16名	改選時
平成25(2013)年11月	14名	改選時
令和 7(2025)年11月	12名	改選時

(2) 前回議員任期：令和3年11月1日～令和7年10月31日
今回議員任期：令和7年11月1日～令和11年10月31日

(3) 党派別議員数 (令和7年11月1日現在)

区 分	無所属	日本共産党	計
男	12	0	12
女	0	0	0
計	12	0	12

(4) 年齢別議員数 (令和7年11月1日現在)

区分	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計
男	1	1	1	6	3	12
女	0	0	0	0	0	0
計	1	1	1	6	3	12

(5) 当選回数別議員数 (令和7年11月1日現在)

区分	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	計
男	3	6	2	1	0	0	0	12
女	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	6	2	1	0	0	0	12

2 委員会

(1) 常任委員会

(令和7年11月6日現在)

委員会名	委員数 (定数)	所 管 事 項
総務産業建設 常 任 委 員 会	6 人 (6人)	総務課、企画政策課、交通防災課、財政課、税務課、会計課、産業課、観光課、建設課、土地対策課、施設整備課及びその他の委員会に属さない町政一般事項に関する事務の調査並びに議案、請願及び陳情等の審査をつかさどる。 ◎委員長：佐野知世、副委員長：羽賀勝之 委 員：遠藤公久、上田孝二、伊藤雄波、佐野 昇
教育厚生常任委員会	5 人 (6人)	町民課、福祉保健課、子育て支援課、環境課・上下水道課、教育委員会に関する事務の調査並びに議案、請願及び陳情等の審査をつかさどる。 ◎委員長：山下利彦、副委員長：遠藤一彦 委 員：市川 司、深山光信、望月 俊
予算決算常任委員会	11 人 (12人)	予算及び決算に関する審査をつかさどる。 ◎委員長：佐野 昇、副委員長：市川 司 委 員：議長を除く全議員

(2) 議会運営委員会 6人 (各常任委員長3人と広報編集委員長、他2人)

※正副議長常時出席

◎委員長：伊藤雄波、副委員長：上田孝二

委 員：佐野知世、深山光信、佐野 昇、山下利彦

(3) 議会広報編集委員会 6人

◎委員長：深山光信、副委員長：市川 司

委 員：佐野 昇、羽賀勝之、望月 俊、遠藤一彦

(4) 飯富病院組合議会議員 5人

議 員：伊藤雄波、市川 司、佐野 昇、山下利彦、望月 俊

(5) 早川町・身延町・南部町医療事務組合議会議員 3人

議 員：遠藤公久、深山光信、遠藤一彦

(6) 峡南広域行政組合議会議員 2人

議 員：佐野知世、遠藤一彦

(7) 峡南衛生組合議会議員 6人

議 員：遠藤公久、上田孝二、市川 司、深山光信、羽賀勝之、望月 俊

(8) 山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員 1人

議 員：市川 司

(9) 山梨西部広域環境組合議会議員 1人

議 員：遠藤一彦

(10) 切坂山恩賜県有財産保護組合議会議員 3人

議 員：伊藤雄波、佐野知世、望月 俊

(11) 監査委員 1人

議 員：上田孝二

3 報酬等

(1) 議員報酬、特別職給与 ⇒ 令和6年4月1日から議員報酬を改正

区 分	月 額	改 正 (月額)	増減額
議 長	218,000円	290,000円	+72,000円
副 議 長	174,000円	234,000円	+60,000円
委 員 長	160,000円	220,000円	+60,000円
議 員	156,000円	214,000円	+58,000円
町 長	691,000円		
副 町 長	564,000円		
教 育 長	517,000円		

(2) 議員期末手当

報酬月額に100分の115を乗じて得た額に、次の率を乗じる

6月 100分の160 12月 100分の175

(3) 議員費用弁償

① 招集に応じ、又は委員会に出席したときは費用弁償として

日額1,200円を支給 ⇒ 令和6年4月1日から廃止

② 公務のため旅行したときは費用弁償として旅費を支給

(4) 日当（県外のみ）、宿泊料及び食卓料 ⇒ 令和7年4月1日から改正

日 当（1日につき） 2,400円 ⇒ 廃止

宿泊料（1夜につき） 13,100円 ⇒ 宿泊料（特別職の例による）

食卓料（1夜につき） 2,400円 ⇒ 宿泊手当 2,400円

(5) 政務活動費 ⇒ 令和6年4月1日から新規制定

議員1人につき年額60,000円

政務活動に要する経費

項 目	内 容
調査研究費	町の事務、地方行財政に関する調査研究等の経費
研 修 費	研修会開催、参加等の経費
広 報 費	議員活動、報告等の経費
広 聴 費	住民要望、意見聴取、住民相談等の経費
要請・陳情活動費	要請、陳情活動等の経費
会 議 費	各種会議の開催、参加等の経費
資料作成費	資料等の作成経費
資料購入費	図書、資料等の購入経費

4 議会運営

(1) 議案は、定例会は約2週間前に、臨時会は約1週間前に端末へアップ予定

(2) 議会開会状況 (令和6年1月1日～12月31日)

定例会		臨時会		計	
開会回数	会期日数	開会回数	会期日数	開会回数	会期日数
4	32	5	5	9	37

(3) 付議事件等 (令和6年1月1日～12月31日)

区分		定例会	臨時会	計
町長提案	条例	22	2	24
	予算	48	4	52
	決算	1	0	1
	専決処分	1	8	9
	その他	29	16	45
	計	101	30	131
議員提案	条例	0	0	0
	請願	2	0	2
	意見書	2	0	2
	決議	0	0	0
	その他	0	0	0
	計	4	0	4
総計		105	30	135

(4) 一般質問 (令和6年1月1日～12月31日)

区分	3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会	計
質問者	6人	5人	6人	5人	22人

※一般質問は、YouTubeにて定例会後3週間を目安に動画配信を開始します。

(5) 請願・陳情 (令和6年1月1日～12月31日)

区分	採択	不採択	継続審査	その他
請願	2	0	0	0
陳情	0	0	0	0

※請願：内容により常任委員会へ付託し、委員会での審査後、本会議で採択の議決が行われます。

陳情：基本的には、陳情書の写しを全議員に配付しています。

※請願・陳情の件数は、定例会・臨時会で審議された件数となります。

(6) 傍聴人

(令和6年1月1日～12月31日)

区 分	3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会	計
傍 聴 人	17人	20人	20人	29人	86人

(7) 会議録

区 分	定 例 会	臨 時 会	全員協議会
記 録 方 法	CD-Rによる	CD-Rによる	CD-Rによる
編 集 方 法	全文記録	全文記録	全文記録
調 整 方 法	業者委託	業者委託	業者委託

(8) 議会広報 (名称 議会だより みのだより)

発 行 回 数	年4回 定例会ごと (議会終了後、翌々月の1日発行)
発 行 部 数	4,600部 (全戸配布)
編 集 方 法	編集委員会6人、原稿、写真等は委員が用意する。
そ の 他	ホームページに掲載

(9) 議会事務局

平成16年9月22日設置 職員数2人

兼務 監査委員事務局

5 開かれた議会

(1) 町民と議員との懇談会 ※平成26年度より開催

年2回、旧町単位の3会場で計6回、3月定例会後（5月頃）と9月定例会後（11月頃）に開催しています。3月定例会後では予算についての報告、9月定例会後では決算についての報告も併せて行っています。

近年では、参加者が少ない状況ではありましたが、議員の通知・呼びかけ活動により参加者が増加傾向となっています。

※令和2年～3年及び令和4年5月はコロナ禍のため未開催でしたが、令和4年11月から再開しています。

※令和6年から、5月開催については従来通り旧町単位（3会場）で開催し、11月・1月に分け、「ふれあい懇談会」と題して、各区・集落等を単位に旧町で2箇所ずつを予定して開催を計画してまいりましたが、来年度に向けて参加状況を踏まえ、随時開催方法等の見直しを考慮してまいります。

(2) 各種団体と議員との懇談会 ※平成28年度より開催

年2回、各常任委員会が交互に担当し、開催しています。

年 月	団 体 名	年 月	団 体 名
H29. 2	民生委員児童委員	H29. 7	消防団
H30. 1	身体障がい者福祉会	H30. 7	農業委員会
H31. 2	ぬくもりの会	R 1. 7	身延工業団地工業会
R 2. 2	ボランティア連絡協議会	※以降はコロナ禍のため未開催。	
(令和5年7月から再開)		R 5. 7	猟友会
R 6. 2	中止	R 6. 7	身延ユナイテッドSC
R 7. 9	身延町観光協議会		未定

(3) 議会基本条例

議会基本条例が、令和元年9月定例会で可決され、10月1日から施行しています。この条例により、より開かれた議会、町民の皆様に親しんでいただける議会、気軽に話しかけてもらえる議会を目指しています。議員間による討議を活発に行うことにより、町政の監視、評価、政策立案、提言等を積極的に行っていくこととしています。

今後も、議員一人ひとりが自覚を持ち、この条例を順守するとともに、定期的に検証し、見直しを行いながらより良い議会を目指します。

(4) 会派規程（内規）

会派規程については、会派が結成できることのみを内規として制定し、令和5年8月1日から施行しています。この規程では、調査研究及び自由討議を基に議会議員の資質向上、議会の活性化及び政策提言の実現性の向上に資するため、会派を結成することができることとしています。

※内規として制定していますので、会派の議会基本条例への項目記載や、政務活動費の会派への支給はありません。

【会派結成状況】

R7.11.28 現在

会派の名称	結成日 (変更日)	構成人数 (変更)	代表者	所属議員
未来みのび	R5.8.26	3名	遠藤 公久	伊藤 雄波 佐野 昇 深山 光信
	(R6.12.23)	(4名)		
	R7.11.28	4名		

※R7.11.28：議員改選後、同一メンバーで結成届を受理

6 議会の主な取組状況

年 月	内 容
平成 16 年 9 月	下部町・中富町・身延町が合併（9 月 13 日） 合併特例により議員数 42 人 （旧下部町 14 人、旧中富町 12 人、旧身延町 16 人）
平成 17 年 7 月	議員定数・選挙区等条例を制定 定数 20 人（H17.11 から適用） （下部選挙区 6 人、中富選挙区 5 人、身延選挙区 9 人）
平成 21 年 6 月	議員定数条例を制定 定数 20 人⇒16 人（H21.11 から適用） （選挙区を廃止）
令和 21 年 12 月	議会活性化等調査健康特別委員会を設置
平成 23 年 9 月	委員会条例を改正（H23.11 から適用） 3 常任委員会（総務、教育厚生、産業建設） ↓ 2 常任委員会（総務産業建設、教育厚生）
平成 25 年 3 月	議員定数条例を改正 定数 16 人⇒14 人（H25.11 から適用）
平成 26 年 11 月	町立中学校新校舎建設推進検討特別委員会を設置
平成 27 年 9 月	まちづくり検討特別委員会を設置
平成 30 年 3 月	委員会条例を改正（H30.3 から適用） 2 常任委員会（総務産業建設、教育厚生） ↓ 3 常任委員会（総務産業建設、教育厚生、予算決算）
平成 30 年 9 月	議会基本条例策定特別委員会を設置
令和元年 9 月	議会基本条例を制定
令和 2 年 3 月	議員報酬適正化検討特別委員会を設置
令和 3 年 11 月	議員タブレット端末導入・運用開始
令和 4 年 3 月	議会改革推進特別委員会を設置

6 議会の主な取組状況（つづき）

年 月	内 容						
令和6年4月	<p>議員報酬改定（月額）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議 長 218,000 円 ⇒ 290,000 円（+72,000 円） ・副議長 174,000 円 ⇒ 234,000 円（+60,000 円） ・委員長 160,000 円 ⇒ 220,000 円（+60,000 円） ・議 員 156,000 円 ⇒ 214,000 円（+58,000 円） <p>費用弁償日額支給（1 日当たり 1,200 円）の廃止 政務活動費の制定（年額） 1 議員当たり 60,000 円</p>						
令和7年4月	<p>議員定数条例を改正（R7.11 から適用） 定数14人⇒12人</p> <p>委員会条例を改正（R7.11 から適用）</p> <table> <tr> <td>総務産業建設常任委員会</td> <td>定数 7人⇒ 6人</td> </tr> <tr> <td>教育厚生常任委員会</td> <td>定数 7人⇒ 6人</td> </tr> <tr> <td>予算決算常任委員会</td> <td>定数14人⇒12人</td> </tr> </table>	総務産業建設常任委員会	定数 7人⇒ 6人	教育厚生常任委員会	定数 7人⇒ 6人	予算決算常任委員会	定数14人⇒12人
総務産業建設常任委員会	定数 7人⇒ 6人						
教育厚生常任委員会	定数 7人⇒ 6人						
予算決算常任委員会	定数14人⇒12人						

7 その他（参考資料）

（１）歴代議長名

区分	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	伊藤 春三	H16. 9. 12	H17. 7. 22
2代	松木 慶光	H17. 11. 4	H20. 9. 16
3代	穂坂 英勝	H20. 9. 16	H21. 10. 31
4代	望月 広喜	H21. 11. 5	H23. 9. 16
5代	福與 三郎	H23. 9. 16	H25. 10. 31
6代	河井 淳	H25. 11. 6	H27. 11. 26
7代	野島 俊博	H27. 11. 26	H29. 10. 31
8代	柿島 良行	H29. 11. 6	R 3. 10. 31
9代	上田 孝二	R 3. 11. 8	R 7. 10. 31
10代	伊藤 達美	R 7. 11. 6	在任中

（２）歴代副議長名

区分	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	松木 慶光	H16. 9. 12	H17. 10. 31
2代	中野 恒彦	H17. 11. 4	H20. 9. 16
3代	川口 福三	H20. 9. 16	H21. 10. 31
4代	伊藤 文雄	H21. 11. 5	H23. 9. 16
5代	望月 秀哉	H23. 9. 16	H25. 10. 31
6代	野島 俊博	H25. 11. 6	H27. 11. 26
7代	深澤 勝	H27. 11. 26	H29. 10. 31
8代	広島 法明	H29. 11. 6	R 3. 10. 31
9代	伊藤 達美	R 3. 11. 8	R 7. 10. 31
10代	遠藤 公久	R 7. 11. 6	在任中

(3) 議員名簿

(令和6年11月6日現在)

議席 番号	ふりがな 氏名	地区	生年	当選 回数	備考（主な役職）
1	えんどう かずひこ 遠藤 一彦	中山	S35	1	教育厚生常任委員会 副委員長 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 議会広報編集委員会 委員 ・ 早川町・身延町・南部町医療事務組合議 会 議員 ・ 峡南広域行政組合議会 議員 ・ 山梨西部広域環境組合議会 議員
2	もちづき しゅん 望月 俊	三澤	S61	1	・ 教育厚生常任委員会 委員 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 議会広報編集委員会 委員 ・ 飯富病院組合議会 議員 ・ 峡南衛生組合議会 議員 ・ 切坂山恩賜県有財産保護組合議会 議員
3	は が かつゆき 羽賀 勝之	下山	S36	1	総務産業建設常任委員会 副委員長 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 議会広報編集委員会 委員 ・ 峡南衛生組合議会 議員
4	やました としひこ 山下 利彦	飯富	S31	2	教育厚生常任委員会 委員長 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 議会運営委員会 委員 ・ 飯富病院組合議会 議員
5	さ の のぼる 佐野 昇	角打	S30	2	予算決算常任委員会 委員長 ・ 総務産業建設常任委員会 委員 ・ 議会運営委員会 委員 ・ 議会広報編集委員会 委員 ・ 飯富病院組合議会 議員
6	ふかやま こうしん 深山 光信	常葉	S51	2	議会広報編集委員会 委員長 ・ 教育厚生常任委員会 委員 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 議会運営委員会 委員 ・ 早川町・身延町・南部町医療事務組合議 会 議員 ・ 峡南衛生組合議会 議員
7	いちかわ つかさ 市川 司	相又	S31	2	予算決算常任委員会 副委員長 議会広報編集委員会 副委員長 ・ 教育厚生常任委員会 委員 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 飯富病院組合議会 議員 ・ 峡南衛生組合議会 議員 ・ 後期高齢者医療広域連合議会 議員

議席 番号	ふりがな 氏名	地区	生年	当選 回数	備考（主な役職）
8	さの ちせい 佐野 知世	下部	S32	2	総務産業建設常任委員会 委員長 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 議会運営委員会 委員 ・ 峡南広域行政組合議会 議員 ・ 切坂山恩賜県有財産保護組合議会 議員
9	いとう おなみ 伊藤 雄波	車田	S31	3	議会運営委員会 委員長 ・ 総務産業建設常任委員会 委員 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 飯富病院組合議会 議員 ・ 切坂山恩賜県有財産保護組合議会 議員
10	うえだ こうじ 上田 孝二	三澤	S30	4	議会運営委員会 副委員長 ・ 総務産業建設常任委員会 委員 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 峡南衛生組合議会 議員 ・ 監査委員
11	えんどう きみひさ 遠藤 公久	身延	S43	2	副議長 ・ 総務産業建設常任委員会 委員 ・ 予算決算常任委員会 委員 ・ 早川町・身延町・南部町医療事務組合議 会 議員 ・ 峡南衛生組合議会 議員
12	いとう たつ み 伊藤 達美	西嶋	S25	3	議長

任期：令和7年11月1日～令和11年10月31日

※青色：組合議会

身延町公式マスコットキャラクター「みのワン」

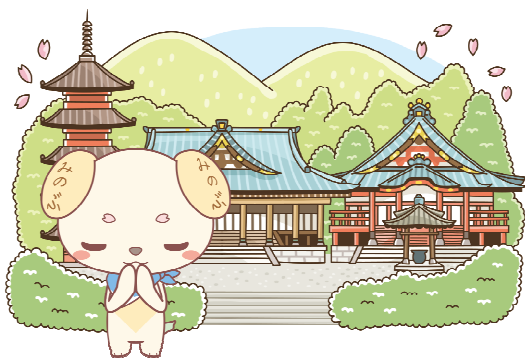
町内の見どころ紹介コーナー



身延山久遠寺やクラフトパークの桜



千円札の裏面撮影地「本栖湖」



身延山久遠寺境内



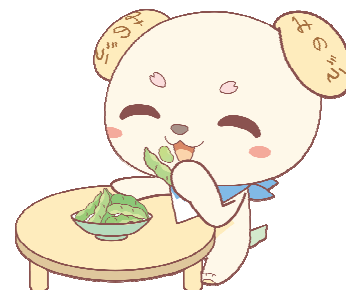
和紙漉き体験「西嶋和紙の里」



下部温泉郷



砂金採り体験「金山博物館」



特産「あけぼの大豆」

町章

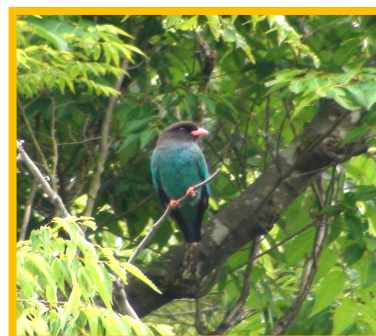


平成17年12月1日制定

町のシンボル



町の木 シダレザクラ



町の鳥 ブッポウソウ



町の昆虫 ホタル



町の花 ヤマユリ

平成26年10月1日制定